

少数台数のリコール届出の公表について (令和3年2月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和3年2月は11件の届出がありましたので公表します。

1. 届出者：本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作日
2月4日	4887	車名：ホンダ 型式：2BK-MC51 通称名：CBR250RR	1	令和2年11月23日
不具合の部位等	騒音ラベルにおいて、当該ラベルの在庫管理が不適切なため、車体に貼付した騒音ラベルの騒音試験条件、加速騒音値欄に誤った数値が記載されているものがある。そのため、協定規則第41号の技術的な要件に適合しない。			

2. 届出者：株式会社オーテックジャパン

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月10日	4891	車名：ニッサン 型式：EBD-DR16T 通称名：NT100クリッパー	14	令和2年6月22日～ 令和2年7月16日
不具合の部位等	シフトケーブル固定に関する作業指示が不適切なため、車体への固定ボルトが組み付けられていないものがある。そのため、走行振動によりシフトケーブルとブローバイホースが干渉し、そのままの状態で使用を続けると、ブローバイホースに穴が開きブローバイガスが漏れるおそれがある。			

3. 届出者：帝国繊維株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月10日	外 3168	車名：ローゼンバウアー 型式：- 通称名：パンター6x6	3	令和元年11月1日～ 令和元年12月8日
不具合の部位等	化学消防車のタイヤホイールにおいて、ホイールリムの製造工程と素材の材質管理が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ホイールリムに亀裂が発生し、最悪の場合、ホイールリム部が破損し、タイヤがホイールから外れるおそれがある。			

4. 届出者：井関農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
2月15日	4894	車名：キセキ 型式：YDN-H165 他 通称名：HFR450 他	9	令和2年5月26日～ 令和2年6月26日
不具合の部位等	刈取脱穀作業車のエンジン冷却ファン駆動装置において、生産工程での作業管理が不適切なため、当該装置内部品が、正規のものと異なる部品が組み込まれたものがある。そのため、冷却ファンを保持するベアリングが破損し、最悪の場合、冷却ファンが回転せず、エンジンのオーバーヒートに至るおそれがある。			

5. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月16日	外 3172	車名：ランドローバー 型式：3DA-LZ2NA 他 通称名：レンジローバーイヴォーク 他	47	令和元年5月13日～ 令和2年8月6日
不具合の部位等	スピードメーターにおいて、ゲートウェイモジュールのプログラム不適切なため、走行中にキロメートル表示がマイル表示に切り替わることがある。そのため、運転者が表示されている速度と実際の速度とを誤認識し、速度が出過ぎるおそれがある。			

6. 届出者：ボルボ・カー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月18日	外 3165	車名：ボルボ 型式：5AA-PB420TM 他 通称名：ボルボV90 他	62	令和2年11月16日～ 令和2年12月14日
不具合の部位等	SRSコントロールユニットにおいて、製造機器の設定が不適切なため、固定ボルトが適正なトルクで締め付けられていないものがある。そのため、当該ユニットの固定が緩み、衝突の際に適切に衝撃を検知できず、乗員補助拘束装置が適切に作動しないおそれがある。			

7. 届出者：酒井重工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
2月19日	4899	車名：サカイ 型式：KDP-1MW3 通称名：MW700-1	47	平成24年2月13日～ 平成26年3月18日
不具合の部位等	ロード・ローラの駆動装置において、起振機ケースの塗装指示が不適切なため、走行モータと起振機ケースを取付けるボルト取付面の塗装が剥がれ、起振機ケース取付ボルトの締め付力が低下するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトが緩み、走行モータ取付面からギヤ油が漏れるおそれがある。			

8. 届出者：日産自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
2月25日	4898	車名：ニッサン 型式：DAA-HNT32 他 通称名：エクストレイル	23	令和2年7月10日～ 令和2年7月17日
不具合の部位等	エンジンルーム内のラジエータを車体に固定するための部品（ラジエータマウントブラケット）の固定ボルトが取り付けられなかったものがあるため、ラジエータが動き、ラジエータホースの外れにより、冷却水が漏れる可能性がある。また、そのままの状態で使用を継続するとオーバーヒートが発生するおそれがある。			

9. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月25日	外 3177	車名：メルセデス・ベンツ 型式：3DA-118312M 他 通称名：CLA200d 他	17	令和2年9月22日～ 令和2年10月3日
不具合の部位等	右後席右側のISOFIXブラケットにおいて、製造指示が不適切なため、チャイルドシートを接続するハンドルが取り付けられていないものがある。そのため、チャイルドシートを正しく固定できず、最悪の場合、衝突時にチャイルドシートが拘束されずに乗員が負傷するおそれがある。			

10. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月25日	外 3178	車名：メルセデス・ベンツ 型式：CBA-231474 他 通称名：メルセデスAMG SL 63 他	5	平成30年10月24日～ 平成31年2月23日
不具合の部位等	エンジンコントロールユニットの制御プログラムにおいて、車両へ搭載する仕様の管理が不適切なため、正規と異なる仕様のプログラムを搭載している。そのため、アクセルオフ時の燃料噴射停止後、再噴射開始のタイミング制御が適切に行われずNOx排出量が増え、最悪の場合、排出ガスが基準値を超えるおそれがある。			

11. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
2月26日	4896	車名：カトウ 型式：KA4120 通称名：-	11	令和元年8月30日～ 令和2年4月24日
不具合の部位等	クレーン車の車両制御用コントローラにおいて、プログラムが不適切なため、パーキングブレーキ解除状態でPTO駆動スイッチを操作すると車両が発進するおそれがある。			

【参考】

●令和3年2月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	14 (-11)	8 (-9)	6 (-2)
輸入車	14 (+3)	9 (+2)	5 (+1)
計	28 (-8)	17 (-7)	11 (-1)

※ () 内は、対前年同月比

●令和2年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(-13)	19(-4)	36(-17)	210,060 (-4,684,165)	116,294 (+39,060)	326,354 (-4,645,105)
5	11(±0)	11(-7)	22 (-7)	80,875 (-14,733)	13,927 (-16,491)	94,802 (-31,224)
6	16(-4)	11(-8)	27(-12)	1,991,824 (+583,181)	9,538 (-54,219)	2,001,362 (+528,962)
7	20(+5)	15(±0)	35(+5)	183,257 (+39,709)	70,798 (+46,117)	254,055 (+85,826)
8	11(-2)	18(+5)	29(+3)	144,094 (-77,674)	37,887 (-145,375)	181,981 (-223,049)
9	8 (-7)	12(-14)	20(-21)	553,638 (-148,391)	52,731 (-47,502)	606,369 (-195,893)
10	26 (-1)	20(+10)	46(+9)	805,055 (+431,272)	18,290 (-17,122)	823,345 (+414,150)
11	15(-6)	15(-6)	30(-12)	1,217,297 (+546,896)	12,541 (-28,046)	1,229,838 (+518,850)
12	18(+5)	19(+14)	37(+19)	100,479 (+48,923)	23,422 (+20,803)	123,901 (+69,726)
1	16(-3)	12(+1)	28(-2)	707,194 (+45,870)	8,957 (-9,545)	716,151 (+36,325)
2	14(-11)	14(+3)	28(-8)	44,874 (-423,241)	46,124 (41,637)	90,998 (-381,604)
小計	172 (-37)	166 (-6)	338 (-43)	6,038,647 (-3,657,463)	410,509 (-170,683)	6,449,156 (-3,828,146)

※ () 内は、対前年同月比